



未来の森、セイサク中。

「ムラタがそこにあることがその地域の誇りであり、歓びであるような企業でありたい」という社会・地域貢献活動基本方針のもと、各事業所で森林保全活動「ムラタの森」を推進しています。

本社では2007年度から、京都府の“京都モデルフォレスト運動”に参画し、京都府亀岡市で地元のみなさまと一緒に活動をしています。従業員とその家族が、ボランティアとして年間8回、延べ約500名が参加しています。活動は、間伐や下草刈りが中心で、間伐した木材はベンチ、階段、樹名板などに有効利用しています。また、自然に触れる機会が少ない子ども向けの樹木観察会や森林アクティビティ教室、地元の方々のご支援のもと田植え体験、そば打ち体験、薬膳料理教室なども行っています。

さらに2014年度からは、森林保全の重要性と私たちの活動をもっと多くの方に知っていただくために「ムラタの森手づくり市」を開催しています。手作り品の販売や、採れたての地元野菜の即売会、木工教室、音楽演奏、森林保全活動のパネル展示など、森に興味のない方も気楽に足を運び楽しんでいただけるように工夫しています。ムラタの森を通して、森林、自然に興味を持ち、守っていききたいと思う方が1人でも増えてくださればと願っています。

2016年度は、活動を始めて10年目の節目の年になります。10年経ってもまだまだやることはたくさんあります。これからも活動を継続し、みんなでワクワクするような“未来の森”を“セイサク”していきます！

地域の方々とともに
森をつくり、守る。